

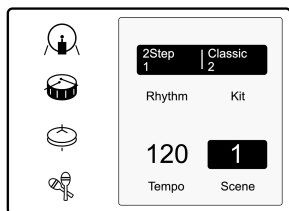
Loop

Mini Production Studio



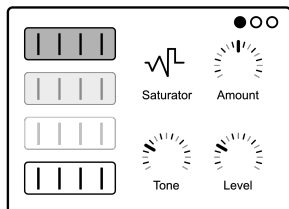
Quick Guide

Three views. One idea.



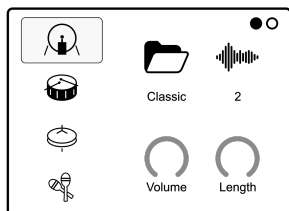
Main

Rhythm、Kit、Tempo、Sceneを選択。16パッドでドラムパターンを選びます。



Looper

4つのオーディオトラックを録音・重ね録り・音作り。



Drum

Mainから**トラックボタン1-4**を押すとステップを編集。同じボタンをもう一度押すと戻ります。

覚えておきたい4つの操作

Hold Track

MainとLooperを切り替え。

Press C in Main

テンポ/マスター音量(Out Level)。

Hold C in Main

設定を開く。

Press any A-D knob

Looper/Drum：次のパラメーターページ。

タップは短く押す、長押しは押し続ける操作です。A-Dを回すと、画面の対応する位置に表示されたパラメーターを調整できます。

Connect a sound. Get ready to play.

1 microSDカードを確認し、電源を接続。

本体に装着済みのmicroSDカードが挿入されているか確認します。作業中は挿したままにしてください。電源は**9-18V DC、センターマイナス、560mA以上**のものを 사용합니다(付属しません)。

2 楽器をStereo Inに接続。

Mainビューでノブ**C**を長押しして設定を開きます。Cを回して移動し、Cを押して決定。接続に合わせて**Input > Mode**と**Input > Channels**を設定します：

ギター/ベース
モノラル楽器ケーブル

Mode: **Instrument**
Channels: **Mono**

ステレオシンセ
ステレオ入力分岐ケーブル

Mode: **Line**
Channels: **Stereo**

3 出力を接続し、モニター音量を設定。

ミキサーやパワードスピーカーには**Left / Right Out**を、ヘッドホンには付属の出力アダプターを使います。音量は小さめから始め、楽器が歪まずクリアに聞こえるまで**Input Level**を上げます。

このウォークスルーで使う設定

設定で**Start Mode: All**と**Looper Pre-roll: On**に、**MIDIでClock In: Internal**に設定します。

Start with a beat.

リズムがあれば、アイデアの着地点が生まれます。

A**RHYTHM**

鳴らす内容

B**KIT**

4つのサウンド

C**TEMPO**

曲の速さ

1 アイデアの置き場所を選ぶ。

Mainビューで**D**を使って空いているシーンスロットを選びます。下段のパッド1をタップしてパターン1を選択。

2 RhythmとKitを選ぶ。

Aを回してRhythmを選択、長押し+回すでジャンルを変更。**B**を回してKitを選択、長押し+回すでカテゴリーを変更。

3 テンポを決めて試聴。

Cを回して**100 BPM**に設定(Out Level表示ならCを押してTempoに切替)。**Drums Level**を合わせ、**Play/Rec**を1回タップしてビートを聴きます。

Kitを変えるとシーケンスはそのままサウンドが変わります。別のRhythmを読み込むと、ステップが置き換わり、ドラムトラックのレベルもリセットされます。

録音の準備はOK?

Stopを2回タップしてすべて停止したら、次のページへ。

Record your first idea.

コード、ベース、テクスチャー。2小節で十分です。

1 空のオーディオトラックを選ぶ。

Trackフットスイッチ長押しでLooperビューへ。左側のトラックボタン1を押し、カウントインのため再生は止めておきます。

2 入力と長さを設定。

A-Dいずれかのノブを押してページ3へ。AでInputを設定：モノラルケーブルはL、ステレオはST。ページ2でDを使いLengthを2 Barsに。この最初のテイクでは、ページ1でEffectをOffにします。

3 録音して、テイクを確定する。

Play/Recをタップし、4拍のカウントイン後に2小節のフレーズを演奏。再度Play/Recをタップすると録音が終わり、ドラムと一緒に再生されます。

COUNT IN

4拍

RECORD

フレーズを演奏

PLAY BACK

Tap Play/Rec

Lengthはサイクルを決めるだけ。録音は手動で終了。

Play/Recを再度タップするまで、2小節のループを録音し続けます。

テイクが気に入ったらシーンを保存。MainビューでDを長押ししてSaveを選択(10ページ)。シーンは自動保存されません。

Add another part.

アイデアごとに、ミックス内の居場所を。

スケッチの一例

1	Chords	
2	Bass	
3	Melody	ROOM FOR THE NEXT IDEA
4	Texture	ROOM FOR THE NEXT IDEA

新しいトラック = 別のパート

最初の録音は再生したままにします。Looperビューで空のトラック2を選び、5ページと同様にInputとLengthを設定。Play/Recをタップして次のパートを演奏し、もう一度タップして終了します。

再生中はカウントインがありません。
ライブ入力を選択中のオーディオトラックに録音されます。

オーバーダブ = 同じトラックに重ねるレイヤー

再生中のオーディオトラックでPlay/Recをタップし、レイヤーを追加。再度タップで終了。重ねた音は1パートとしてレベルとエフェクトを共有。

トラックを変える前にテイクを確認

再生中にPlay/Recを長押しすると直前のテイクを取り消し、もう一度長押しでやり直し。Undo/Redoは直前のテイクのみ有効です。別のオーディオトラックを選ぶとUndo/Redoはクリアされます。

Give each part a character.

サウンドを選び、ほかのパートの居場所を空けましょう。

1 オーディオパートにエフェクトを。

Looperビューでオーディオトラックを選び、ページ1を開きます。Aを回してEffectを選択。B、C、Dを回して、画面に表示される3つのパラメーターを調整します。

SPACE

Reverb

MOVEMENT

Delay / modulation

TEXTURE

Filter / waveshaping

パートのバランス

LOOPER VIEW / PAGE 2

A FX Mix エフェクトのかかり具合。*

B Volume このオーディオパートの音量。

C Pan ステレオ空間での定位。

Drums Levelで、4つのドラムトラック全体と録音とのバランスを取ります。
MainビューでCを押して**Out Level**を表示し、回して全体の出力を設定します。

試してみよう：コードにはリバーブを少し、ベースは中央に、メロディは少し片側に寄せてみましょう。

* エフェクトは各オーディオトラックに1つです。FX Mixは、ウェット/ドライ調整を持つエフェクトでのみ使用できます。

Make the beat your own.

少し手を加えるだけで、プリセットが自分らしくなります。

例 / 4つのドラムトラック、1パターン

Kick	■				■				■				■			
Snare					■								■			
Hi-hat	■		■		■		■		■		■		■		■	
Perc.						■									■	

1 ドラムトラックを開き、ステップを変更。

Mainビューで左側のトラックボタン1-4を押してDrumビューへ。消灯パッドのタップでヒットを追加、点灯パッドのタップで削除します。

2 1つのヒットに違う表情を。

アクティブなステップを長押し。ステップページ1でBを回すとVolume、AでNote。ステップを押したままA-Dのノブを押してページ2へ進み、Aを回してChanceを設定します。

3 アイデア全体を聴く。

別のトラックボタンを押すと、そのパートを編集できます。現在選択中のトラックボタンをもう一度押すとMainに戻ります。ハイハットを控えめにしたり、ときどきだけ鳴るアクセントを入れてみましょう。

自分のサウンドも使えます

Sample Recorderでは、ドラムトラック用にモノラル音声を約5秒まで録音できます。短い音をビートの一部に。Essentials 3.10を参照。

Let the idea move.

2つ目のドラムバリエーションで、曲の雰囲気を変えられます。

01 The groove

02 A variation

1 ビートをコピーし、数ステップ変更。

Mainビューでパターンパッド1を押したまま、空きパッド2をタップしてコピー。パッド2を選び、ドラムトラックを開いてステップを編集します。Mainに戻り**パターンパッド1**をタップすると元のグルーブに戻ります。

2 バリエーションへ。

Mainビューでドラムの再生中に**Trackフットスイッチ**をタップすると、次に使えるパターンがキューされます。現在のパターンで最も長いトラックがサイクルを終えた時点で始まります。

3 録音パートを抜き差しする。

Looperビューで、ほかのパートを鳴らしたまま再生中のオーディオトラックを選び、**Stop**をタップして抜きます。**Play/Rec**をタップすると戻ります。すべて止めるには**Stop**を2回タップ。

パターンを流し続けるには：Mainビューでドラム再生中に**Play/Rec**を長押しするとパターンチェーンになります。空でないスロットが番号順に再生され、繰り返されます。もう一度長押しでチェーンモードを終了。

パターンが変わるのはドラム

オーディオ録音はシーンに含まれます。曲全体の新しいセクションを作るには、シーンを複製して再生中に切り替えます。**11ページ参照**。

Save the idea. Come back to it.

SCENE

録音、ドラムパターン、サウンド、エフェクト、テンポをまとめて保存。

1 Mainビューに戻る。

Looperからは**Trackフットスイッチ**を長押し。Drumからは、選択中の**トラックボタン**をもう一度押します。

2 Saveへ。

Dを長押ししてシーンメニューを開きます。Dを回して**Save**に合わせ、Dを押して選択。

3 命名して保存。

現在の名前のまま、編集する、または**Autoname**を選択。続いてネーミング画面で**Save**を選び、保存完了の表示を待ちます。

シーンは自動保存されません

シーンの切り替えや電源オフの前に保存してください。後でアイデアに戻るには、Mainビューで**D**を使って保存したシーンを選びます。

次はLoop Essentialsマニュアルで

Library loops 2.4 / Sample recording 3.10

MIDI and expression 4.2 / microSD backup 4.5

次は、シーンを複製して別のセクションを作りましょう。

Build a new section. Switch on the fly.

新しいシーンで、曲全体を新しい展開へ。

01 Verse



02 Chorus

1 アイデア全体を複製する。

現在のシーンを**Verse**として保存します(10ページ)。**Mainビュー**で**D**を長押し、**Duplicate**を選んで**D**を押します。複製先には**空のシーンスロット**を選択。使用中のスロットは上書きされます。

2 次のセクションを作り、保存する。

Dでコピーを開き、ビートを変える、新しいパートを録音する、別のエフェクトを選ぶなどして発展させます。**コピーをChorusとして保存**：**D**を長押しして**Save**を選択。保存した2つのシーンは連続したスロットに置きます。必要なら**Dメニュー**の**Reorder**を使います。

3 演奏しながら次のシーンをキューする。

Dで**Verse**に戻り、必要なら再生を開始します。**Mainビュー**でドラムの再生中に**Play/Rec**をタップすると、次のシーン**Chorus**がキューされます。現在のパターンで最長のドラムトラックがサイクルを終えると切り替わります。

Play/Recの動作は再生状態で変わる

停止中：再生を開始。ドラムのミュート中：ミュートを解除。
ドラム再生中：次のシーンをキュー。

Keep these close.

まずビューを確認。タップと長押しで動作が異なります。

ACTION	VIEW / STATE	GESTURE
Main / Looper	Main / Looper	Track を長押し。
Drumを開く/閉じる	Main / Drum	トラックボタン1-4を押す。 選択中のボタンを押すと戻る。
次のパラメーターページ	Looper / Drum	A-Dのノブを押す。
テンポ/マスター音量	Main	Cを押すと切替、回して調整。 マスター音量は Out Level と表示。
設定を開く	Main	Cを長押し
シーンの保存/複製	Main	Dを長押しし、 Save か Duplicate を選択。
ドラムパターンをコピー	Main	コピー元パッドを長押しし、 空いたコピー先パッドをタップ。
次のドラムパターン	Main / ドラム再生中	Track をタップ。次のパターンは サイクルの区切りで始まります。
次のシーン	Main / ドラム再生中	Play/Rec をタップ。次のシーンは サイクルの区切りで始まります。
チェーンのオン/オフ	Main / ドラム再生中	Play/Rec を長押し。 もう一度長押しでチェーン終了。
サンプルレコーダーを開く	Main	Stop 長押し
次のトラック	Looper	Track タップ
直前のテイクをUndo/Redo	Looper / 再生中	Play/Rec を長押し。 再度長押しでRedo。
選択オーディオを消去	Looper	Stop を長押し。 選択中のループ録音を削除します。
すべて停止	Main / Looper	Stop を2回タップ

シーンを切り替える前に保存してください。別のオーディオトラックを選ぶとUndo/Redoはクリアされます。